

嗣し全従業員に配布その反響に依つては更に演説會等を開き徹底的興勵の喚起に努むべく準備せり。

2、日本製鐵従業員組合

戸畑支部に在りては六月二十八日緊急執行委員會を開催したる結果對策委員五名を選任して本部最高幹部と協議轉處する爲二十九日日本部正副會長を訪問する事に決定

三、折衝並解決状況

會社側は組合の反對運動により密々對策協議中の處六月二十九日午後一時日鐵従業員組合組合長濱橋文作外三名が代表となり工場課長を訪問し物價購買の折衝轉處方を懇請したるに對し工場課長より機械設備による女工の淘汰は止むを得ざる事情を説明し左の如き優待案を示したる結果日鐵組合代表は之を諒として午後三時引揚げたのである。

※一方日本西部産業労働組合に在りては二十九日午後三時半被解雇者女工二十一名を集め飽極目的を遂行せんとて渡邊興鐵所長、谷之樂部長宅に坐込職術を敢行すべく企圖したるも會社側優先を嗣し日鐵組合に提示したると同様の條件を通告したる處之亦異議なく承認したるを以て茲に圓滿解決したのである。

○解決條件

- 1、會社は最大限の解決手當を支給す
- 2、本年度の中元賞與を支給す
- 3、鎌倉手當十四日分を支給す
- 4、本人の希望に基き雇給年限に近き女工三名は期間満了後復職せしむること